

平成 28 年度

情報理工学部 読替科目等対応表
(昼間コース)

平成 28 年 10 月

平成 28 年 10 月 1 日

情報理工学部関係学生各位

教務課学域教務係

情報理工学部 1 年次開講科目の再履修について（通知）

平成 28 年度 4 月に情報理工学部が改組され、情報理工学域となりました。2 年次以上の在在学生については、情報理工学部学生として、原則として、卒業するまで入学時に配布した学修要覧に記載されているカリキュラム表に従い授業を履修して頂きますが、正規の開講学期を過ぎた授業科目については、順次閉講していくこととなります。

このため、再履修を要する学生や休学等により授業を履修できなかった学生が、これらの正規の開講学期を過ぎた授業科目を履修する場合は、下記により履修してください。

記

平成 28 年度に情報理工学部 1 年次開講科目を履修する場合は、次のいずれかによること。

1. 情報理工学部学生用として開設される「再履修クラス」の授業を履修する。
2. 情報理工学域で開講される授業を履修する。

（例）昼間コース専門基礎科目「化学概論」（2 単位 前学期）を再履修する場合は、読替科目である情報理工学域昼間コース「化学概論第一」（2 単位 前学期）を履修する。この場合、単位を修得した場合は、「化学概論」の単位として成績がつくことになる。

（情報理工学域 1 年次時間割で対応科目の曜日・時限を確認すること。）

※履修する科目がどちらに該当するかは、別紙「平成 28 年度情報理工学部 1 年次開講科目の読替等科目対応表」で確認してください。

不明な点は、教務課学域教務係（2 番窓口）で確認してください。

総合文化科目(昼間コース)

科目区分	夜間主	授業科目	単位数	必修 選択 の別	毎週授業 時間数 一年次		再履修 等	読替科目(情報理工学域)						
					1	2		開講所属	授業科目名	単位数	開講学期	備 考		
総合文化科目	言語文化基礎科目I	Academic Written English I	1	◎	2			学域	Academic Written English I	1	前学期	情報理工学域1年次 時間割を参照すること。		
		Academic Spoken English I	1	◎	2			学域	Academic Spoken English I	1	前学期			
		Academic Written English II	1	◎	2			学域	Academic Written English II	1	後学期			
		Academic Spoken English II	1	◎	2			学域	Academic Spoken English II	1	後学期			
	言語文化基礎科目II	# 独語第一	1	○	2				学域	独語第一(再履)【学部】/独語第一【学域】	1	前学期	原則、学部開講科目を履修 すること。 ただし、履修の都合上、学部 開講科目を履修できない場 合は、学域開講科目で履修 することができる。 学部開講科目で履修する場 合は、情報理工学部2年次 時間割を参照し、学域開講 科目で履修する場合は、情 報理工学域1年次時間割を 参照すること。	
		# 独語第二	1	○	2				学域	独語第二(再履)【学部】/独語第二【学域】	1	後学期		
		# 仏語第一	1	○	2				学域	仏語第一(再履)【学部】/仏語第一【学域】	1	前学期		
		# 仏語第二	1	○	2				学域	仏語第二(再履)【学部】/仏語第二【学域】	1	後学期		
		# 露語第一	1	○	2				学域	露語第一(再履)【学部】/露語第一【学域】	1	前学期		
		# 露語第二	1	○	2				学域	露語第二(再履)【学部】/露語第二【学域】	1	後学期		
		# 中国語第一	1	○	2				学域	中国語第一(再履)【学部】/中国語第一【学域】	1	前学期		
		# 中国語第二	1	○	2				学域	中国語第二(再履)【学部】/中国語第二【学域】	1	後学期		
	言語文化応用科目II	# 韓国朝鮮語第一	1	○	2				学域	韓国朝鮮語第一(再履)【学部】/韓国朝鮮語第一【学域】	1	前学期	情報理工学域1年次 時間割を参照すること。	
		# 韓国朝鮮語第二	1	○	2				学域	韓国朝鮮語第二(再履)【学部】/韓国朝鮮語第二【学域】	1	後学期		
		# 選択独語第一	1		2				学域	選択独語第一	1	前学期		
		# 選択独語第二	1		2				学域	選択独語第二	1	後学期		
		# 選択仏語第一	1		2				学域	選択仏語第一	1	前学期		
		# 選択仏語第二	1		2				学域	選択仏語第二	1	後学期		
		# 選択露語第一	1		2				学域	選択露語第一	1	前学期		
		# 選択露語第二	1		2				学域	選択露語第二	1	後学期		
日本語	日本語第一	2	◎	4				学域	日本語第一	2	前学期	情報理工学域1年次 時間割を参照すること。		
	日本語第二	2	◎	4				学域	日本語第二	2	後学期			
	日本文化A	2	○	2				学域	日本文化A	2	前学期			
	日本文化B	2	○	2				学域	日本文化B	2	後学期			
	健康・スポーツ科学科目	健康・体力づくり実習	1	◎	2	1		学域	健康・体力づくり実習	1	前・後学期			
	健康論	1	◎	1				学域	健康論	1	後学期			
	理工系教養科目	宇宙・地球科学	2	○	2				学域	宇宙・地球科学	2		後学期	情報理工学域1年次 時間割を参照すること。
		UECバスポートセミナー	2	○	2				学域	UECバスポートセミナー	2		後学期	
# 生物学		2	○	2				学域	生物学	2	後学期			
# 材料化学		2	○	2				学域	材料化学	2	後学期			
国際科目	# UEC Academic Skills I (Computer Literacy)	2	○	(2)	(2)		学域	UEC Academic Skills I (Computer Literacy)	2	前・後学期	情報理工学域1年次 時間割を参照すること。			

実践教育科目(昼間コース)

科目区分	夜間主	授業科目	単位数	必修 選択 の別	毎週授業 時間数 一年次		再履修 等	読替科目(情報理工学域)					
					1	2		開講所属	授業科目名	単位数	開講学期	備 考	
実践教育科目	初年度導入科目	基礎科学実験A	2	◎	4	(4)		学域	基礎科学実験A(再履)	2	前学期	情報理工学域2年次 時間割を参照すること。 (前学期6・7時限に開講)	
		基礎科学実験B	2	◎	(4)	4		学域	基礎科学実験B	2	前・後学期		
		コンピュータリテラシー	2	◎	2				学域	コンピュータリテラシー	2	前学期	情報理工学域1年次 時間割を参照すること。
		基礎プログラミングおよび演習	2	◎	2				学域	基礎プログラミングおよび演習	2	後学期	
倫理・キャリア教育科目		キャリア教育基礎	2	○	2			学域	キャリア教育基礎	2	前学期	情報理工学域1年次 時間割を参照すること。	
		キャリアデザイン	2	○	2			学域	キャリアデザイン	2	前・後学期	平成28年度は開講せず	

注1. ●印科目は、再履修クラス等の別クラスで開講する。時間割を参照のこと。
 注2. 再履修クラスを開講せず、正規開講学期を過ぎた科目は、情報理工学域科目に読み替える。読替科目については、情報理工学域1年次の授業時間割を参照し履修すること。
 なお、情報理工学域1年次科目の履修対象者は、当該科目の再履修者・未履修者となる。
 注3. 再履修クラス及び読替科目は、学修要覧記載のカリキュラム(旧カリキュラム)表と開講学期が異なる場合があるので注意すること。
 また、旧カリキュラム科目と読替科目の単位数が異なる場合は、旧カリキュラム科目の単位数で認定する。
 注4. 情報理工学域は「学域」、情報理工学部は「学部」とする。
 注5. 夜間主欄#印は、夜間主コース学生が選択科目、共通単位、あるいは自由科目として履修可能であることを示す。
 注6. ※印の科目は、外国人留學生のみ履修できる。

専門科目
総合情報学科(昼間コース)

科目区分	夜間主	授業科目	再履修授業 約回数				再履修等	開講所属	類	プログラム	読替科目(情報理工学域)		備考			
			単位 数	1	2	1					2	授業科目名		単位 数	開講 学期	
理 必 修 基 礎 科 目	必 修 科 目	微分積分学第一	2	2				学域			微分積分学第一	2	1	情報理工学域1年次時間割を参照すること。		
		微分積分学第二	2	2							微分積分学第二	2	2			
		線形代数学第一	2	2							線形代数学第一	2	1			
		線形代数学第二	2	2							線形代数学第二	2	2			
		解析学	2	2							解析学	2	2			
		数学演習第一	1	2							数学演習第一	1	1			
	数学演習第二	1	2				数学演習第二	1	2							
	選 択 科 目	学 部	物理学概論第一	2	2				学部			物理学概論第一(再履)	2		3	情報理工学部2年次の時間割を参照のこと。
			物理学概論第二	2	2							物理学概論第二(再履)	2		4	
		化学概論	2	2				学域			化学概論第一	2	1			
物理学演習第一		1	2				物理学演習第一				1	1				
物理学演習第二	1	2				物理学演習第二	1	2								
専 門 科 目	選 択 科 目	※基礎数学演習第一	1	2				学域			※基礎数学演習第一	1	1	情報理工学域1年次時間割を参照すること。		
		※基礎数学演習第二	1	2							※基礎数学演習第二	1	2			
		※基礎物理学演習第一	1	2							※基礎物理学演習第一	1	1			
		※基礎物理学演習第二	1	2							※基礎物理学演習第二	1	2			

- 注1. ●印科目は、再履修クラス等の別クラスで開講する。時間割を参照のこと。
 注2. 再履修クラスを開講せず、正規開講学期を過ぎた科目は、情報理工学域科目に読み替える。読替科目については、情報理工学域1年次の授業時間割を参照し履修すること。
 なお、情報理工学域1年次科目の履修対象者は、当該科目の再履修者・未履修者となる。
 注3. 再履修クラス及び読替科目は、学修要覧記載のカリキュラム(旧カリキュラム)表と開講学期が異なる場合があるので注意すること。
 また、旧カリキュラム科目と読替科目の単位数が異なる場合は、旧カリキュラム科目の単位数で認定する。
 注4. 情報理工学域は「学域」、情報理工学部は「学部」とする。
 注5. 夜間主欄#印は、夜間主コース学生が選択科目、共通単位、あるいは自由科目として履修可能であることを示す。
 注6. ※印の科目は、外国人留学生のみ履修できる。

情報・通信工学科(昼間コース)
①情報通信システムコース

科目区分	夜間主	授業科目	単位数	再履修授業時間数		再履修単位数	読替科目(情報理工学)				備考				
				1年次	2年次		開講所属	種類	プログラム	授業科目名		単位数	開講学期		
理数基礎科目	必修	微分積分学第一	2	2			学域			微分積分学第一	2	1	情報理工学域1年次時間割を参照すること。		
		微分積分学第二	2	2		微分積分学第二				2	2				
		線形代数学第一	2	2		線形代数学第一				2	1				
		線形代数学第二	2	2		線形代数学第二				2	2				
		解析学	2	2		解析学				2	2				
		数学演習第一	1	2		数学演習第一				1	1				
		数学演習第二	1	2		数学演習第二				1	2				
		物理学概論第一	2	2		学部					物理学概論第一(再履)	2		3	情報理工学部2年次の時間割を参照のこと。
		物理学概論第二	2	2	物理学概論第二(再履)						2	4			
		選択科目	#	化学概論	2	2					学域				化学概論第一
物理学演習第一	1			2	物理学演習第一	1	1								
物理学演習第二	1			2	物理学演習第二	1	2								
力学	2			2	学域	Ⅱ 類共通	力学	2	2	情報理工学域1年次時間割を参照すること。					
確率統計	2	2	確率統計	2			2								
専門科目	選択	※基礎数学演習第一	1	2		学域			※基礎数学演習第一	1	1	情報理工学域1年次時間割を参照すること。			
		※基礎数学演習第二	1	2	※基礎数学演習第二				1	2					
		※基礎物理学演習第一	1	2	※基礎物理学演習第一				1	1					
		※基礎物理学演習第二	1	2	※基礎物理学演習第二				1	2					

情報・通信工学科(昼間コース)
②電子情報システムコース

科目区分	夜間主	授業科目	単位数	再履修授業時間数		再履修単位数	読替科目(情報理工学)				備考				
				1年次	2年次		開講所属	種類	プログラム	授業科目名		単位数	開講学期		
理数基礎科目	必修	微分積分学第一	2	2			学域			微分積分学第一	2	1	情報理工学域1年次時間割を参照すること。		
		微分積分学第二	2	2		微分積分学第二				2	2				
		線形代数学第一	2	2		線形代数学第一				2	1				
		線形代数学第二	2	2		線形代数学第二				2	2				
		解析学	2	2		解析学				2	2				
		数学演習第一	1	2		数学演習第一				1	1				
		数学演習第二	1	2		数学演習第二				1	2				
		物理学概論第一	2	2		学部					物理学概論第一(再履)	2		3	情報理工学部2年次の時間割を参照のこと。
		物理学概論第二	2	2	物理学概論第二(再履)						2	4			
		選択科目	#	化学概論	2	2					学域				化学概論第一
物理学演習第一	1			2	物理学演習第一	1	1								
物理学演習第二	1			2	物理学演習第二	1	2								
力学	2			2	学域	Ⅱ 類共通	力学	2	2	情報理工学域1年次時間割を参照すること。					
確率統計	2	2	確率統計	2			2								
専門科目	選択	※基礎数学演習第一	1	2		学域			※基礎数学演習第一	1	1	情報理工学域1年次時間割を参照すること。			
		※基礎数学演習第二	1	2	※基礎数学演習第二				1	2					
		※基礎物理学演習第一	1	2	※基礎物理学演習第一				1	1					
		※基礎物理学演習第二	1	2	※基礎物理学演習第二				1	2					

注1. ●印科目は、再履修クラス等の別クラスで開講する。時間割を参照のこと。
 注2. 再履修クラスを開講せず、正規開講学期を過ぎた科目は、情報理工学域科目に読み替える。読替科目については、情報理工学域1年次の授業時間割を参照し履修すること。
 なお、情報理工学域1年次科目の履修対象者は、当該科目の再履修者・未履修者となる。
 注3. 再履修クラス及び読替科目は、学修要覧記載のカリキュラム(旧カリキュラム)表と開講学期が異なる場合があるので注意すること。
 また、旧カリキュラム科目と読替科目の単位数が異なる場合は、旧カリキュラム科目の単位数で認定する。
 注4. 情報理工学域は「学域」、情報理工学部は「学部」とする。
 注5. 夜間主欄#印は、夜間主コース学生が選択科目、共通単位、あるいは自由科目として履修可能であることを示す。
 注6. ※印の科目は、外国人留学生のみ履修できる。

情報・通信工学科(昼間コース)
④情報数理工学コース

科目区分	夜間主	授業科目	単位数				再履修	読替科目(情報理工学)				備考				
			1	2	1	2		1	2	1	2					
理 数 基 礎 科 目	必 修 科 目	微分積分学第一	2	2			学域				微分積分学第一	2	1	情報理工学域1年次時間割を参照すること。		
		微分積分学第二	2	2							微分積分学第二	2	2			
		線形代数学第一	2	2							線形代数学第一	2	1			
		線形代数学第二	2	2							線形代数学第二	2	2			
		解析学	2	2							解析学	2	2			
		数学演習第一	1	2							数学演習第一	1	1			
	数学演習第二	1	2			数学演習第二	1	2								
	選 修 科 目	#	物理学概論第一	2	2			学部				物理学概論第一(再履)	2	3	情報理工学部2年次の時間割を参照のこと。	
			物理学概論第二	2	2							物理学概論第二(再履)	2	4		
			化学概論	2	2							化学概論第一	2	1		
	選 修 科 目	#	物理学演習第一	1	2			学域				物理学演習第一	1	1	情報理工学域1年次時間割を参照すること。	
			物理学演習第二	1	2							物理学演習第二	1	2		
学 科 専 門 基 礎 科 目	#	離散数学	2		2		学域	I	類共通		離散数学	2	2	情報理工学域1年次時間割を参照すること。		
		力学	2		2						II	類共通	力学		2	2
		確率統計	2		2						II	類共通	確率統計		2	2
		※基礎数学演習第一	1	2							学域					
※基礎数学演習第二	1	2			※基礎数学演習第二	1	2									
※基礎物理学演習第一	1	2			※基礎物理学演習第一	1	1									
※基礎物理学演習第二	1	2			※基礎物理学演習第二	1	2									

情報・通信工学科(昼間コース)
④コンピュータサイエンスコース

科目区分	夜間主	授業科目	単位数				再履修	読替科目(情報理工学)				備考				
			1	2	1	2		1	2	1	2					
理 数 基 礎 科 目	必 修 科 目	微分積分学第一	2	2			学域				微分積分学第一	2	1	情報理工学域1年次時間割を参照すること。		
		微分積分学第二	2	2							微分積分学第二	2	2			
		線形代数学第一	2	2							線形代数学第一	2	1			
		線形代数学第二	2	2							線形代数学第二	2	2			
		解析学	2	2							解析学	2	2			
		数学演習第一	1	2							数学演習第一	1	1			
	数学演習第二	1	2			数学演習第二	1	2								
	選 修 科 目	#	物理学概論第一	2	2			学部				物理学概論第一(再履)	2	3	情報理工学部2年次の時間割を参照のこと。	
			物理学概論第二	2	2							物理学概論第二(再履)	2	4		
			化学概論	2	2							化学概論第一	2	1		
	選 修 科 目	#	物理学演習第一	1	2			学域				物理学演習第一	1	1	情報理工学域1年次時間割を参照すること。	
			物理学演習第二	1	2							物理学演習第二	1	2		
学 科 専 門 基 礎 科 目	#	離散数学	2		2		学域	I	類共通		離散数学	2	2	情報理工学域1年次時間割を参照すること。		
		力学	2		2						II	類共通	力学		2	2
		確率統計	2		2						II	類共通	確率統計		2	2
		※基礎数学演習第一	1	2							学域					
※基礎数学演習第二	1	2			※基礎数学演習第二	1	2									
※基礎物理学演習第一	1	2			※基礎物理学演習第一	1	1									
※基礎物理学演習第二	1	2			※基礎物理学演習第二	1	2									

注1. ●印科目は、再履修クラス等の別クラスで開講する。時間割を参照のこと。
 注2. 再履修クラスを開講せず、正規開講学期を過ぎた科目は、情報理工学域科目に読み替える。読替科目については、情報理工学域1年次の授業時間割を参照し履修すること。
 なお、情報理工学域1年次科目の履修対象者は、当該科目の再履修者・未履修者となる。
 注3. 再履修クラス及び履修科目は、学修要覧記載のカリキュラム(旧カリキュラム)表に開講学期が異なる場合があるので注意すること。
 また、旧カリキュラム科目と読替科目の単位数が異なる場合は、旧カリキュラム科目の単位数で認定する。
 注4. 情報理工学域は「学域」、情報理工学部は「学部」とする。
 注5. 夜間主欄#印は、夜間主コース学生が選択科目、共通単位、あるいは自由科目として履修可能であることを示す。
 注6. ※印の科目は、外国人留学生のみ履修できる。

知能機械工学科(昼間コース)

①先端ロボティクスコース

科目区分	夜間主	授業科目	単位数	再履修回数		再履修回数	再履修回数	読替科目(情報理工学域)						
				1年次	2年次			履修所属	種類	プログラム	授業科目名	単位数	開講学期	備考
				1	2									
理数基礎科目	必修	微分積分学第一	2	2				学域			微分積分学第一	2	1	情報理工学域1年次時間割を参照すること。
		微分積分学第二	2	2			微分積分学第二				2	2		
		線形代数学第一	2	2			線形代数学第一				2	1		
		線形代数学第二	2	2			線形代数学第二				2	2		
		解析学	2	2			解析学				2	2		
		数学演習第一	1	2			数学演習第一				1	1		
		数学演習第二	1	2			数学演習第二				1	2		
		物理学概論第一	2	2			学部				物理学概論第一(再履)	2	3	
		物理学概論第二	2	2							物理学概論第二(再履)	2	4	
		化学概論	2	2			学域				化学概論第一	2	1	
物理学演習第一	1	2			物理学演習第一	1		1						
物理学演習第二	1	2			物理学演習第二	1		2						
学科専門基礎科目	必修	力学および演習	3		4			学域	II 類共通	力学	2	2	情報理工学域1年次時間割を参照すること。 (注)力学・力学演習の両科目を履修すること。 ただし、平成28年度はII類の力学演習は開講無(平成29年前期より開講) ※異なる履修科目を組み合わせる場合は、別途掲示にて履修クラスを確認すること。	
					4					力学演習	2	3		
										力学	2	2		
										力学演習	2	2		
学科専門基礎科目	選択	確率統計	2			2		II 類共通	確率統計	2	2	情報理工学域1年次時間割を参照すること。		
				※基礎数学演習第一	1	2				※基礎数学演習第一	1	1		
				※基礎数学演習第二	1	2				※基礎数学演習第二	1	2		
				※基礎物理学演習第一	1	2				※基礎物理学演習第一	1	1		
学科専門基礎科目	自由	地学第一	2	2				学域		地学(II類・新M・旧E)	2	2	情報理工学域1年次時間割を参照すること。	
				2	2					読替科目なし			開講せず	

知能機械工学科(昼間コース)

②機械システムコース

科目区分	夜間主	授業科目	単位数	再履修回数		再履修回数	再履修回数	読替科目(情報理工学域)						
				1年次	2年次			履修所属	種類	プログラム	授業科目名	単位数	開講学期	備考
				1	2									
理数基礎科目	必修	微分積分学第一	2	2				学域			微分積分学第一	2	1	情報理工学域1年次時間割を参照すること。
		微分積分学第二	2	2			微分積分学第二				2	2		
		線形代数学第一	2	2			線形代数学第一				2	1		
		線形代数学第二	2	2			線形代数学第二				2	2		
		解析学	2	2			解析学				2	2		
		数学演習第一	1	2			数学演習第一				1	1		
		数学演習第二	1	2			数学演習第二				1	2		
		物理学概論第一	2	2			学部				物理学概論第一(再履)	2	3	
		物理学概論第二	2	2							物理学概論第二(再履)	2	4	
		化学概論	2	2			学域				化学概論第一	2	1	
物理学演習第一	1	2			物理学演習第一	1		1						
物理学演習第二	1	2			物理学演習第二	1		2						
学科専門基礎科目	必修	力学および演習	3		4			学域	II 類共通	力学	2	2	情報理工学域1年次時間割を参照すること。 (注)力学・力学演習の両科目を履修すること。 ただし、平成28年度はII類の力学演習は開講無(平成29年前期より開講) ※異なる履修科目を組み合わせる場合は、別途掲示にて履修クラスを確認すること。	
					4					力学演習	2	3		
										力学	2	2		
										力学演習	2	2		
学科専門基礎科目	選択	確率統計	2			2		II 類共通	確率統計	2	2	情報理工学域1年次時間割を参照すること。		
				※基礎数学演習第一	1	2				※基礎数学演習第一	1	1		
				※基礎数学演習第二	1	2				※基礎数学演習第二	1	2		
				※基礎物理学演習第一	1	2				※基礎物理学演習第一	1	1		
学科専門基礎科目	自由	地学第一	2	2				学域		地学(II類・新M・旧E)	2	2	情報理工学域1年次時間割を参照すること。	
				2	2					読替科目なし			開講せず	

注1. ●印科目は、再履修クラス等の別クラスで開講する。時間割を参照のこと。
 注2. 再履修クラスを開講せず、正規開講学期を過ぎた科目は、情報理工学域科目に読み替える。読替科目については、情報理工学域1年次の授業時間割を参照し履修すること。
 なお、情報理工学域1年次科目の履修対象者は、当該科目の再履修者・未履修者となる。
 注3. 再履修クラス及び読替科目は、学修要覧記載のカリキュラム(旧カリキュラム)表と開講学期が異なる場合があるので注意すること。
 また、旧カリキュラム科目と読替科目の単位数が異なる場合は、旧カリキュラム科目の単位数で認定する。
 注4. 情報理工学域は「学域」、情報理工学部は「学部」とする。
 注5. 夜間主編印は、夜間主コース学生が選択科目、共通単位、あるいは自由科目として履修可能であることを示す。
 注6. ※印の科目は、外国人留學生のみ履修できる。

知能機械工学科(昼間コース)

③電子制御システムコース

科目区分	夜間主	授業科目	単位		再履修		再履修	再履修	再履修	読替科目(情報理工学域)							
			1	2	1	2				1	2	1	2	3	4		
理 数 基 礎 科 目	必 修 基 礎 科 目	微分積分学第一	2	2					学域			微分積分学第一	2	1	情報理工学域1年次時間割を参照すること。		
		微分積分学第二	2	2						微分積分学第二	2	2					
		線形代数学第一	2	2						線形代数学第一	2	1					
		線形代数学第二	2	2						線形代数学第二	2	2					
		解析学	2	2						解析学	2	2					
		数学演習第一	1	2						数学演習第一	1	1					
	数学演習第二	1	2					数学演習第二	1	2							
	選 択 科 目	選 択 科 目	物理学概論第一	2	2					学部			物理学概論第一(再履)	2		3	情報理工学部2年次の時間割を参照のこと。
			物理学概論第二	2	2						物理学概論第二(再履)	2	4				
			化学概論	2	2						化学概論第一	2	1				
物理学演習第一			1	2					物理学演習第一		1	1					
選 択 科 目	選 択 科 目	物理学演習第二	1	2					学域			物理学演習第二	1	2	情報理工学域1年次時間割を参照すること。		
学 科 専 門 基 礎 科 目	選 択 科 目	力学および演習	3			4			学域	II	類共通	力学	2	2	情報理工学域1年次時間割を参照すること。 (注)力学・力学演習の両科目を履修すること。 ただし、平成28年度はII類の力学演習は開講無 (平成29年前期より開講) ※異なる類で開講される科目を組み合わせ受講しても よい。 (例)II類力学・III類力学演習/III類力学・II類力学演習 III類開講の力学および力学演習を履修する者は、別途掲 示にて履修クラスを確認すること。		
												力学演習	2	3			
												力学	2	2			
												力学演習	2	2			
選 択 科 目	選 択 科 目	確率統計	2			2			II	類共通	確率統計	2	2	情報理工学域1年次時間割を参照すること。			
専 門 科 目	選 択 科 目	※基礎数学演習第一	1	2					学域			※基礎数学演習第一	1	1	情報理工学域1年次時間割を参照すること。		
		※基礎数学演習第二	1	2						※基礎数学演習第二	1	2					
		※基礎物理学演習第一	1	2						※基礎物理学演習第一	1	1					
		※基礎物理学演習第二	1	2						※基礎物理学演習第二	1	2					
	科 目 自 由	科 目 自 由	# 地学第一	2	2					学域			地学(II類・新M・旧E)	2	2	情報理工学域1年次時間割を参照すること。	
			# 地学第二	2	2						読替科目なし			開講せず			

- 注1. ●印科目は、再履修クラス等の別クラスで開講する。時間割を参照のこと。
 注2. 再履修クラスを開講せず、正規開講学期を過ぎた科目は、情報理工学域科目に読み替える。読替科目については、情報理工学域1年次の授業時間割を参照し履修すること。
 なお、情報理工学域1年次科目の履修対象者は、当該科目の再履修者・未履修者となる。
 注3. 再履修クラス及び読替科目は、学修要覧記載のカリキュラム(旧カリキュラム)表と開講学期が異なる場合があるので注意すること。
 また、旧カリキュラム科目と読替科目の単位数が異なる場合は、旧カリキュラム科目の単位数で設定する。
 注4. 情報理工学域は「学域」、情報理工学部は「学部」とする。
 注5. 夜間主欄#印は、夜間主コース学生が選択科目、共通単位、あるいは自由科目として履修可能であることを示す。
 注6. ※印の科目は、外国人留学生のみ履修できる。

先進工学科(昼間コース)

①電子工学コース

科目区分	夜間主	授業科目	単位数	前期授業		後期授業		再履修	読替科目(情報理工学域)								
				一年次		二年次			開講所属	種	プログラム	授業科目名	単位数	開講学期	備考		
				1	2	1	2										
理数基礎科目	必修	微積分学第一	2	2				学域				微積分学第一	2	1	情報理工学域1年次時間割を参照すること。		
		微積分学第二	2	2			微積分学第二					2	2				
		線形代数学第一	2	2			線形代数学第一					2	1				
		線形代数学第二	2	2			線形代数学第二					2	2				
		解析学	2	2			解析学					2	2				
		数学演習第一	1	2			数学演習第一					1	1				
		数学演習第二	1	2			数学演習第二					1	2				
		物理学概論第一	2	2			学部					物理学概論第一(再履)	2	3		情報理工学部2年次の時間割を参照のこと。	
		物理学概論第二	2	2								物理学概論第二(再履)	2	4			
		選択科目	#	化学概論	2	2							学域				
物理学演習第一	1			2			物理学演習第一	1	1								
物理学演習第二	1			2			物理学演習第二	1	2								
力学	2			2			力学	2	2								
専門科目	#	※基礎数学演習第一	1	2			学域					※基礎数学演習第一	1	1	情報理工学域1年次時間割を参照すること。		
		※基礎数学演習第二	1	2								※基礎数学演習第二	1	2			
		※基礎物理学演習第一	1	2								※基礎物理学演習第一	1	1			
		※基礎物理学演習第二	1	2								※基礎物理学演習第二	1	2			
		地学第一	2	2								学域	地学(Ⅲ類・S・IDF)	2		2	情報理工学域1年次時間割を参照すること。
		地学第二	2	2									読替科目なし				開講せず

先進工学科(昼間コース)

②光エレクトロニクスコース

科目区分	夜間主	授業科目	単位数	前期授業		後期授業		再履修	読替科目(情報理工学域)								
				一年次		二年次			開講所属	種	プログラム	授業科目名	単位数	開講学期	備考		
				1	2	1	2										
理数基礎科目	必修	微積分学第一	2	2				学域				微積分学第一	2	1	情報理工学域1年次時間割を参照すること。		
		微積分学第二	2	2			微積分学第二					2	2				
		線形代数学第一	2	2			線形代数学第一					2	1				
		線形代数学第二	2	2			線形代数学第二					2	2				
		解析学	2	2			解析学					2	2				
		数学演習第一	1	2			数学演習第一					1	1				
		数学演習第二	1	2			数学演習第二					1	2				
		物理学概論第一	2	2			学部					物理学概論第一(再履)	2	3		情報理工学部2年次の時間割を参照のこと。	
		物理学概論第二	2	2								物理学概論第二(再履)	2	4			
		選択科目	#	化学概論	2	2							学域				
物理学演習第一	1			2			物理学演習第一	1	1								
物理学演習第二	1			2			物理学演習第二	1	2								
力学	2			2			力学	2	2								
専門科目	#	※基礎数学演習第一	1	2			学域					※基礎数学演習第一	1	1	情報理工学域1年次時間割を参照すること。		
		※基礎数学演習第二	1	2								※基礎数学演習第二	1	2			
		※基礎物理学演習第一	1	2								※基礎物理学演習第一	1	1			
		※基礎物理学演習第二	1	2								※基礎物理学演習第二	1	2			
		地学第一	2	2								学域	地学(Ⅲ類・S・IDF)	2		2	情報理工学域1年次時間割を参照すること。
		地学第二	2	2									読替科目なし				開講せず

- 注1. ●印科目は、再履修クラス等の別クラスで開講する。時間割を参照のこと。
 注2. 再履修クラスを開講せず、正規開講学期を過ぎた科目は、情報理工学域科目に読み替える。読替科目については、情報理工学域1年次の授業時間割を参照し履修すること。
 なお、情報理工学域1年次科目の履修対象者は、当該科目の再履修者・未履修者となる。
 注3. 再履修クラス及び読替科目は、学修要覧記載のカリキュラム(旧カリキュラム)表と開講学期が異なる場合があるので注意すること。
 また、旧カリキュラム科目と読替科目の単位数が異なる場合は、旧カリキュラム科目の単位数で認定する。
 注4. 情報理工学域は「学域」、情報理工学部は「学部」とする。
 注5. 夜間主欄#印は、夜間主コース学生が選択科目、共通単位、あるいは自由科目として履修可能であることを示す。
 注6. ※印の科目は、外国人留学生のみ履修できる。

先進工学科(昼間コース)

③応用物理工学コース

科目区分	夜間主	授業科目	単位数	履修対象期間				履修科目	履修所属	プログラム	読替科目(情報理工学域)		備考
				1年次		2年次					授業科目名	単位数	
				1	2	1	2						
理 数 基 礎 科 目	必 修 科 目	微積分学第一	2	2				学域		微積分学第一	2	1	情報理工学域1年次時間割を参照すること。
		微積分学第二	2	2			微積分学第二			2	2		
		線形代数学第一	2	2			線形代数学第一			2	1		
		線形代数学第二	2	2			線形代数学第二			2	2		
		解析学	2	2			解析学			2	2		
		数学演習第一	1	2			数学演習第一			1	1		
	科 目	数学演習第二	1	2			数学演習第二	1	2				
		物理学概論第一	2	2			学部	物理学概論第一(再履)	2	3	情報理工学部2年次の時間割を参照のこと。		
		物理学概論第二	2	2				物理学概論第二(再履)	2	4			
	選 択 科 目	化学概論	2	2			学域	化学概論第一	2	1	情報理工学域1年次時間割を参照すること。		
		物理学演習第一	1	2				物理学演習第一	1	1			
		物理学演習第二	1	2				物理学演習第二	1	2			
	専 門 科 目	必 修 科 目	力学	2	2			学域	Ⅲ 類共通	力学	2	2	
選 択 科 目			※基礎数学演習第一	1	2					学域	※基礎数学演習第一	1	1
	※基礎数学演習第二	1	2			※基礎数学演習第二	1	2					
	※基礎物理学演習第一	1	2			※基礎物理学演習第一	1	1					
	※基礎物理学演習第二	1	2			※基礎物理学演習第二	1	2					
科 目 自 由	#	地学第一	2	2			学域		地学(Ⅲ類・S・IBF)	2	2	情報理工学域1年次時間割を参照すること。	
		地学第二	2	2					読替科目なし			開講せず	

先進工学科(昼間コース)

④生体機能システムコース

科目区分	夜間主	授業科目	単位数	履修対象期間				履修科目	履修所属	プログラム	読替科目(情報理工学域)		備考
				1年次		2年次					授業科目名	単位数	
				1	2	1	2						
理 数 基 礎 科 目	必 修 科 目	微積分学第一	2	2				学域		微積分学第一	2	1	情報理工学域1年次時間割を参照すること。
		微積分学第二	2	2			微積分学第二			2	2		
		線形代数学第一	2	2			線形代数学第一			2	1		
		線形代数学第二	2	2			線形代数学第二			2	2		
		解析学	2	2			解析学			2	2		
		数学演習第一	1	2			数学演習第一			1	1		
	科 目	数学演習第二	1	2			数学演習第二	1	2				
		物理学概論第一	2	2			学部	物理学概論第一(再履)	2	3	情報理工学部2年次の時間割を参照のこと。		
		物理学概論第二	2	2				物理学概論第二(再履)	2	4			
	選 択 科 目	化学概論	2	2			学域	化学概論第一	2	1	情報理工学域1年次時間割を参照すること。		
		物理学演習第一	1	2				物理学演習第一	1	1			
		物理学演習第二	1	2				物理学演習第二	1	2			
	専 門 科 目	必 修 科 目	力学	2	2			学域	Ⅲ 類共通	力学	2	2	
選 択 科 目			※基礎数学演習第一	1	2					学域	※基礎数学演習第一	1	1
	※基礎数学演習第二	1	2			※基礎数学演習第二	1	2					
	※基礎物理学演習第一	1	2			※基礎物理学演習第一	1	1					
	※基礎物理学演習第二	1	2			※基礎物理学演習第二	1	2					
科 目 自 由	#	地学第一	2	2			学域		地学(Ⅲ類・S・IBF)	2	2	情報理工学域1年次時間割を参照すること。	
		地学第二	2	2					読替科目なし			開講せず	

注1. ●印科目は、再履修クラス等の別クラスで開講する。時間割を参照のこと。
 注2. 再履修クラスを開講せず、正規開講学期を過ぎた科目は、情報理工学域科目に読み替える。読替科目については、情報理工学域1年次の授業時間割を参照し履修すること。
 注3. 再履修クラス及び読替科目は、学修要覧記載のカリキュラム(旧カリキュラム)表と開講学期が異なる場合があるので注意すること。
 注4. 情報理工学域は「学域」、情報理工学部は「学部」とする。
 注5. 夜間主欄#印は、夜間主コース学生が選択科目、共通単位、あるいは自由科目として履修可能であることを示す。
 注6. ※印の科目は、外国人留学生のみ履修できる。

平成 28 年度

情報理工学部 読替科目等対応表
(夜間主コース)

平成 28 年 10 月

平成 28 年 10 月 1 日

情報理工学部関係学生各位

教務課学域教務係

情報理工学部 1 年次開講科目の再履修について（通知）

平成 28 年度 4 月に情報理工学部が改組され、情報理工学域となりました。2 年次以上の在在学生については、情報理工学部学生として、原則として、卒業するまで入学時に配布した学修要覧に記載されているカリキュラム表に従い授業を履修して頂きますが、正規の開講学期を過ぎた授業科目については、順次閉講していくこととなります。

このため、再履修を要する学生や休学等により授業を履修できなかった学生が、これらの正規の開講学期を過ぎた授業科目を履修する場合は、下記により履修してください。

記

平成 28 年度に情報理工学部 1 年次開講科目を履修する場合は、次のいずれかによること。

1. 情報理工学部学生用として開設される「再履修クラス」の授業を履修する。
2. 情報理工学域で開講される授業を履修する。

（例）昼間コース専門基礎科目「化学概論」（2 単位 前学期）を再履修する場合は、読替科目である情報理工学域昼間コース「化学概論第一」（2 単位 前学期）を履修する。この場合、単位を修得した場合は、「化学概論」の単位として成績がつくことになる。

（情報理工学域 1 年次時間割で対応科目の曜日・時限を確認すること。）

※履修する科目がどちらに該当するかは、別紙「平成 28 年度情報理工学部 1 年次開講科目の読替等科目対応表」で確認してください。

不明な点は、教務課学域教務係（2 番窓口）で確認してください。

平成28年度 情報理工学部 1年次開講科目の読替等科目対応表(夜間主コース)

情報理工学部 先端工学基礎課程(夜間主コース)

総合文化科目・実践教育科目

科目区分	授業科目	単位数	必修 選択の 別	再履修等 クラス	読替科目(情報理工学域)			備考		
					開講 所属	学域科目名	単位数			
総合文化科目	哲学	2	○		学域K	哲学	2	平成28年度開講せず。		
	倫理学	2	○			倫理学	2	平成28年度開講せず。		
	心理学	2	○			心理学	2	2		
	歴史学	2	○			歴史学	2	1		
	科学史	2	○			科学史	2		平成28年度開講せず。	
	文学	2	○			文学	2		平成28年度開講せず。	
	美術	2	○			美術	2	1		
	音楽	2	○			音楽	2	2		
	社会学	2	○			社会学	2		平成28年度開講せず。	
	経済学	2	○			経済学	2	1		
	法学	2	○			法学	2	1		
	政治学	2	○			政治学	2		平成28年度開講せず。	
	地理学	2	○			地理学	2	1		
	社会思想史	2	○			社会思想史	2	1		
	文化人類学	2	○			文化人類学	2	2		
	言語文化科目	Academic Written English I	1	◎			学域K	Academic Written English I	1	1
Academic Written English II		1	◎		Academic Written English II	1		2		
Academic Spoken English I		1	◎		Academic Spoken English I	1		1		
Academic Spoken English II		1	◎		Academic Spoken English II	1		2		
健康科学科目	健康実践論	2	◎		学域K	健康実践論	2	1		
実践教育科目	初年次導入科目	アカデミックリテラシー	2	◎		学域K	アカデミックリテラシー	2	1	
	コンピュータリテラシー	2	◎		コンピュータリテラシー		2	1		
	基礎プログラミングおよび演習	2	◎		基礎プログラミングおよび演習		2	2		
	基礎科学実験	2	◎	●				2	物理に関する実験は、木6, 7限で受講のこと。 化学に関する実験は、土4, 5限(学期後半)で受講のこと。	

注1. ●印科目は、再履修クラス等の別クラスで開講する。時間割を参照のこと。

注2. 再履修クラスを開講せず、正規開講学期を過ぎた科目は、情報理工学域科目に読み替える。読替科目については、情報理工学域1年次の授業時間割を参照し履修すること。

なお、情報理工学域1年次科目の履修対象者は、当該科目の再履修者・未履修者となる。

注3. 再履修クラス及び読替科目は、学修要覧記載のカリキュラム(旧カリキュラム)表と開講学期が異なる場合があるので注意すること。

また、旧カリキュラム科目と読替科目の単位数が異なる場合は、旧カリキュラム科目の単位数で認定する。

注4. 情報理工学域の先端工学基礎課程の略称は、「学域K」とする。

注5. 必修・選択の別欄の◎印は必修を、○印は選択科目を示す。

平成28年度 情報理工学部 1年次開講科目の読替等科目対応表(夜間主コース)

情報理工学部 先端工学基礎課程(夜間主コース)

専門科目

専門プログラム:情報・メディア・通信プログラムコース(IMC)、電子・機械・制御プログラムコース(EMC)

科目区分	授業科目	単位数	専門プログラム別の必修◎/選択○の別		再履修等 クラス	読替科目(情報理工学域)			備考	
			IMC	EMC		開講所属	学域科目名	単位数		
										開講所属
理数基礎科目	基礎微積分学第一	2	◎	◎	●	学域K	基礎微積分学第一	2	1	なるべく、情報理工学域1年次時間割記載の火曜6限開講再履クラスで受講すること。
	基礎微積分学第二	2	◎	◎	●		基礎微積分学第二	2	2	なるべく、情報理工学域1年次時間割記載の火曜6限開講再履クラスで受講すること。
	ベクトルと行列第一	2	◎	◎			ベクトルと行列第一	2	1	
	ベクトルと行列第二	2	◎	◎			ベクトルと行列第二	2	2	
	基礎物理学第一	2	◎	◎			基礎物理学第一	2	1	
	基礎物理学第二	2	◎	◎			基礎物理学第二	2	2	
	化学結合と構造	2	○	○			化学結合と構造	2	1	
科専門	離散数学	2	◎	○		学域K	離散数学	2	2	再履修に限り、履修可。前学期開講の情報理工学部の講義で「不可」の場合、後学期再受講可能。

注1. ●印科目は、再履修クラス等の別クラスで開講する。時間割を参照のこと。

注2. 再履修クラスを開講せず、正規開講学期を過ぎた科目は、情報理工学域科目に読み替える。読替科目については、情報理工学域1年次の授業時間割を参照し履修すること。

なお、情報理工学域1年次科目の履修対象者は、当該科目の再履修者・未履修者となる。

注3. 再履修クラス及び読替科目は、学修要覧記載のカリキュラム(旧カリキュラム)表と開講学期が異なる場合があるので注意すること。

また、旧カリキュラム科目と読替科目の単位数が異なる場合は、旧カリキュラム科目の単位数で認定する。

注4. 情報理工学域の先端工学基礎課程の略称は、「学域K」とする。

注5. 専門プログラム別の必修/選択の別欄の一印の科目は、当該プログラムコースに開設していないことを示す。